Panasonic®

取扱説明書

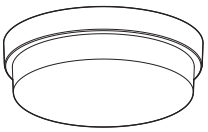
保管用

施工説明付き

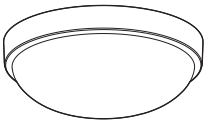
住宅用照明器具（シーリングライト）

品番

LGW51624LE1	（本体：ホワイト 光源：昼白色）
LGW51625LE1	（本体：ホワイト 光源：電球色）
LGW51626LE1	（本体：オフブラック 光源：昼白色）
LGW51627LE1	（本体：オフブラック 光源：電球色）
LGW51634LE1	（本体：ホワイト 光源：昼白色）
LGW51635LE1	（本体：ホワイト 光源：電球色）
LGW51636LE1	（本体：オフブラック 光源：昼白色）
LGW51637LE1	（本体：オフブラック 光源：電球色）



LGW51630LE1	（本体：ホワイト 光源：昼白色）
LGW51631LE1	（本体：ホワイト 光源：電球色）
LGW51632LE1	（本体：オフブラック 光源：昼白色）
LGW51633LE1	（本体：オフブラック 光源：電球色）



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ **警告**	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ **注意**	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

●お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

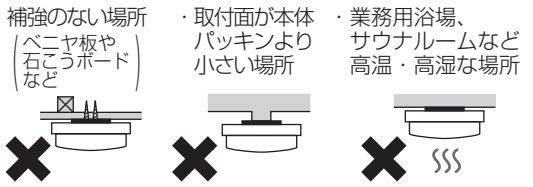
安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠ 警告

■取付面

禁止

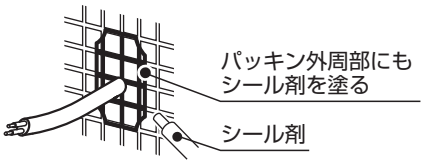
●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



◎この器具は天井面・壁面取付兼用・一般住宅用防湿防雨型です。

必ず守る

●取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る



取付面と本体パッキンとのスキマを防水シール剤などで埋めてください。防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

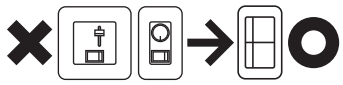
◎屋外で壁面取付する場合、
シール剤が本体の水抜き穴をふさがないようにしてください。守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

●屋外で壁面取付する場合のみ、説明書に従って、水抜き穴を開ける
守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

●保護チューブを必ず電源線に差し込む
取り付けない場合、火災、感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、
火災、感電のおそれがあります。

●カバーは確実に取り付ける
締め付けが不完全な場合、落下によるけがや浸水による感電のおそれがあります。

禁止

●保護チューブを切断しない
火災、感電のおそれがあります。

アース線接続

●接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行う
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない
火災の原因となることがあります。
◎ガス機器や排気筒の上に取り付けないでください。

必ず守る

●付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

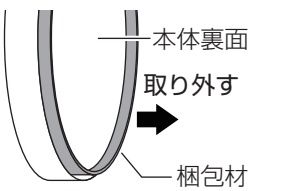
施工前のご確認事項

●壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けると使用しない時やお手入れの際に電源を切ることができます。

●ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご使用ください。
（4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）

取り付け前のご準備

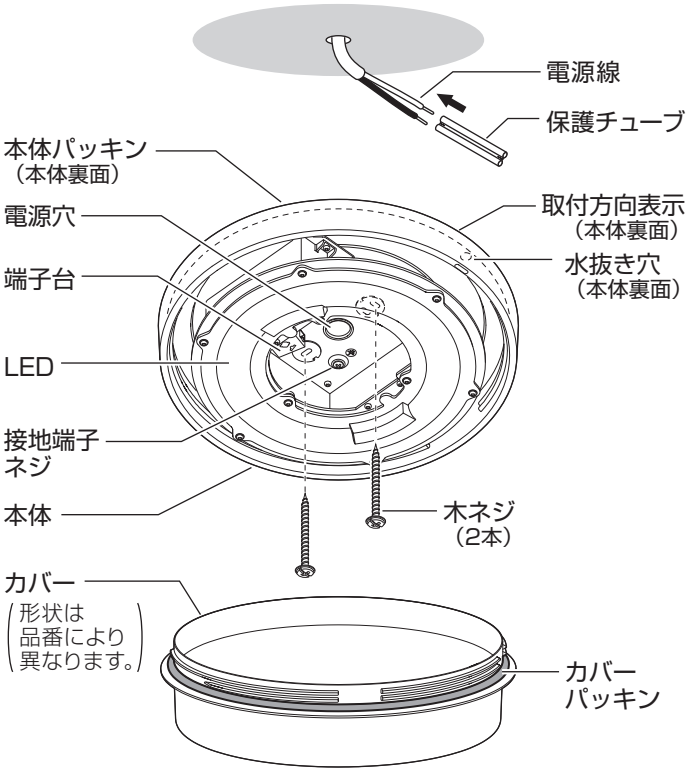
カバーを左に回して本体から取り外す。
・本体裏面の梱包材を取り外してください。



LGW51624LE1-T3B

各部のなまえと取り付けかた

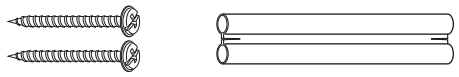
安全のため、電源を切ってから行ってください



付属部品

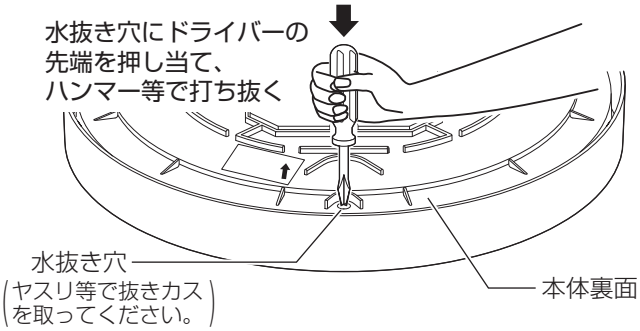
施工する前にまず付属部品をご確認ください

□木ネジ（2本）　□保護チューブ（1セット）



1 屋外で壁面取付の場合、水抜き穴を開ける

・屋外で器具を壁面取付する場合のみ、本体裏面から水抜き穴を開けてください。屋内取付、屋外の天井や傾斜天井取付の場合は、水抜き穴を開けないでください。



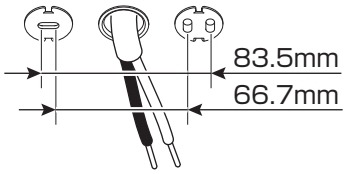
⚠警告

必ず守る **屋外で壁面取付する場合のみ、説明書に従って、水抜き穴を開ける**

守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

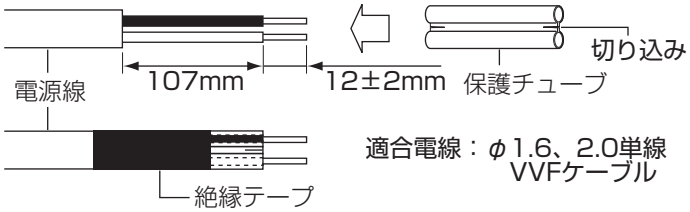
2 付属の木ネジ（2本）で 本体を取り付ける

・壁面・傾斜天井面に取り付ける場合、取付方向表示に従って取り付けてください。
・本体の電源穴に電源線を通し、木ネジを確実に締め付けてください。
・取付ピッチ：66.7mm、83.5mm



3 電源線に 付属の保護チューブ（1セット）を差し込む

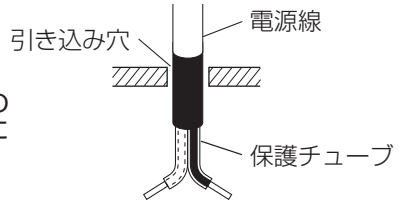
・電源線に保護チューブが通るよう加工する。
・保護チューブを必ず電源線に差し込む。
・VVF外被と保護チューブに絶縁テープを巻きつける。
　注）器具取付状態で、壁面または天井面の内側に保護チューブが入り込む場合は、壁面または天井面の電線出口の位置まで絶縁テープを巻きつけてください。



適合電線：φ1.6、2.0単線 VVFケーブル

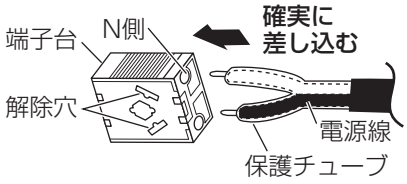
確認

保護チューブは、壁面または天井面の電源線の引き込み穴に入るように取り付けてください。



4 端子台に電源線を接続する

・施工しにくい場合は保護チューブを裂いてご使用ください。



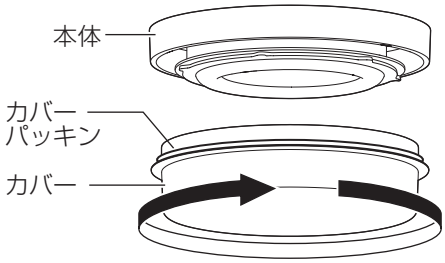
器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

5 接地工事をする

・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。

6 本体にカバーを取り付ける

・カバーにカバーパッキンが取り付いていることを確認し、カバーを右に回して確実に締め付けてください。



ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】
- ●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- ●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- ●LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ●LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

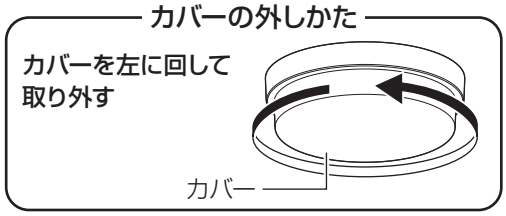
【 周 囲 の 影 響 】
- ●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- ●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

お手入れについて　電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

- ●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に１回程度）に清掃してください。
- ●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認　シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

カバーの外しかた



仕様

☑ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

品番	使用電圧	周 波 数	消費電力	入力電流	使用環境
□LGW51624LE1　□LGW51625LE1　□LGW51626LE1 □LGW51627LE1	AC100V	50/60Hz 共用	15.5W	0.16A	屋外用
□LGW51634LE1　□LGW51635LE1　□LGW51636LE1 □LGW51637LE1　□LGW51630LE1　□LGW51631LE1 □LGW51632LE1　□LGW51633LE1			18.5W	0.19A	

- ●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
  光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話　（　）　ー
お買い上げ日　　年　　月　　日

- **●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。**
- **●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断･修理･調整･点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- **●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。**

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	上記「仕様」をご参照ください。
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器･LED電源については3年間です。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571−8686　大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012